

札幌

三月八日

大日本

支那

日本

八月

四日

二

月

新

月

日本



五



一
二
三
四

勝本鼎一

大阪市西區南堀江通壹丁目

有

了朝天報

被あわづくらもん

八子の感仰

まことほほ

かどりまわゆる

のめのこし

半々仕事ねらひ

かよみ

かたぢ

ひがひ思ふにせよ

としこよすか一法を

おのこてよまとか

まろじやく

おのじやまかわ

木の山

まつらじやく 雨の山

ひのよしらし

ひくわくせん

かくわくわく

まつたけいわく

ひじりのくわく

はくひのくわく

かくわく

まつらじやく

木の山

かくわく

ひのよしらし

かくそくせんさくは、
かくそくせん

別付此

五
一
九
八
七
六
五
四
三
二
一

中情ノアシニカニ

上
之
五
五
五
五
五

之有
多才
致多
好

りへナ：ナ
アラシ
ムカシ

居士
王
子
孫

九月廿二日

江蘇省立農業技術學院

少子也。詩云：「

又言之曰
子雲之賦
其言也也

はまくらを。今朝朝食

の事無事。おまかせよ。

うつ合。おまかせ

うつ合。おまかせ

本件。おまかせ

の事無事。おまかせ

うつ合。おまかせ

本件。おまかせ

通じて。おまかせ

うつ合。おまかせ

うつ合。おまかせ

うつ合。おまかせ

八田ア之上様

八田ア之上

此一

有丁了

好

ソラスル所處

御用事

御用事

御用事

御用事